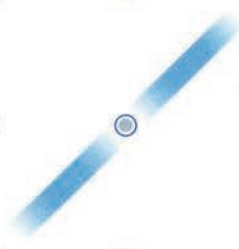


# 会社案内



インプリメント技術で未来へ

 **小松電機産業株式会社**

KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY COMPANY LIMITED



代表取締役社長  
小松 昭夫

来るべき21世紀に向けて、社会はますます発展の度合を速めています。そして、社会の一端を担うものとして、今、何を考え、どう生きるべきかが問われています。

「企業人たる前にまず人間たれ」。激変する社会に対応できる力、それはまず、個々の人間性の追求であり、人間らしく生きる姿そのものであると考えます。私共は、仕事を通じて、より豊かな人間性を育てる、人間重視の企業ポリシーを基盤としています。

「誠技」「誠商」の理念を基に、よりよい明日へ、たゆまぬ技術革新の努力を続け、誠のわざと、誠のあきないを社会に伝える努力を続けたいと考えております。

## 会社概要

会社名	小松電機産業株式会社	工業所有権	特公-昭53-68387 他5件
所在地	島根県八束郡八雲村東岩坂180番地 〒690-2105 (0852)54-1166代 FAX(0852)54-1769	所属団体	社団法人 日本配電盤工業会 共同組合 島根県鉄工会 社団法人 島根電気工事業協会
代表者	代表取締役 小松 昭夫		
創立	昭和48年2月		
資本金	950万円		
従業員数	33名		
売上高	52,000万円(昭和59年度実績)		
事業内容	高圧配電盤・低圧配電盤・自動制御盤の製造、販売・計装システムの設計、施工		
建設業許可	島根県知事許可(般-54)第3741号 電気工事業・機械器具設置工事業・管工事業		

## 沿革

昭和48年 2月	現在の代表取締役小松昭夫が小松産業を創立。	昭和54年 2月	板金・塗装工場を新築、最新の設備を導入し、配電盤・制御盤の製造一貫体制を確立する。
昭和49年 3月	小松電機産業有限会社を設立。	昭和57年 2月	営業、設計、商品開発部門を小松電機産業株式会社、製造部門を有限会社小松電機製作所とする。
昭和50年 2月	電気組立工場及び事務所を新築。	昭和58年 2月	電気組み立て、塗装工場を増築し、リン酸鉄被膜処理プラント及びブッシュブル型塗装ブースを導入。
昭和50年12月	給水施設用自動制御計装システムを開発。	昭和59年 6月	NC板金加工設備ターレットパンチを導入。
昭和52年 8月	高圧受電設備から高度自動制御までの大型システムの設計製造技術を確立。	昭和60年 3月	工業用パソコンによる水道監視ロガーシステムを開発。
昭和52年10月	水道関係の自動制御計装システムの研究開発に着手し、テレメーター遠方監視装置付きポンプ制御計装システムを開発し、以後次々とプラント関係のシステム等を開発。		

1個の配電盤からスタートして12年、今、小松電機は真のインプリメンテーションを 考えます。

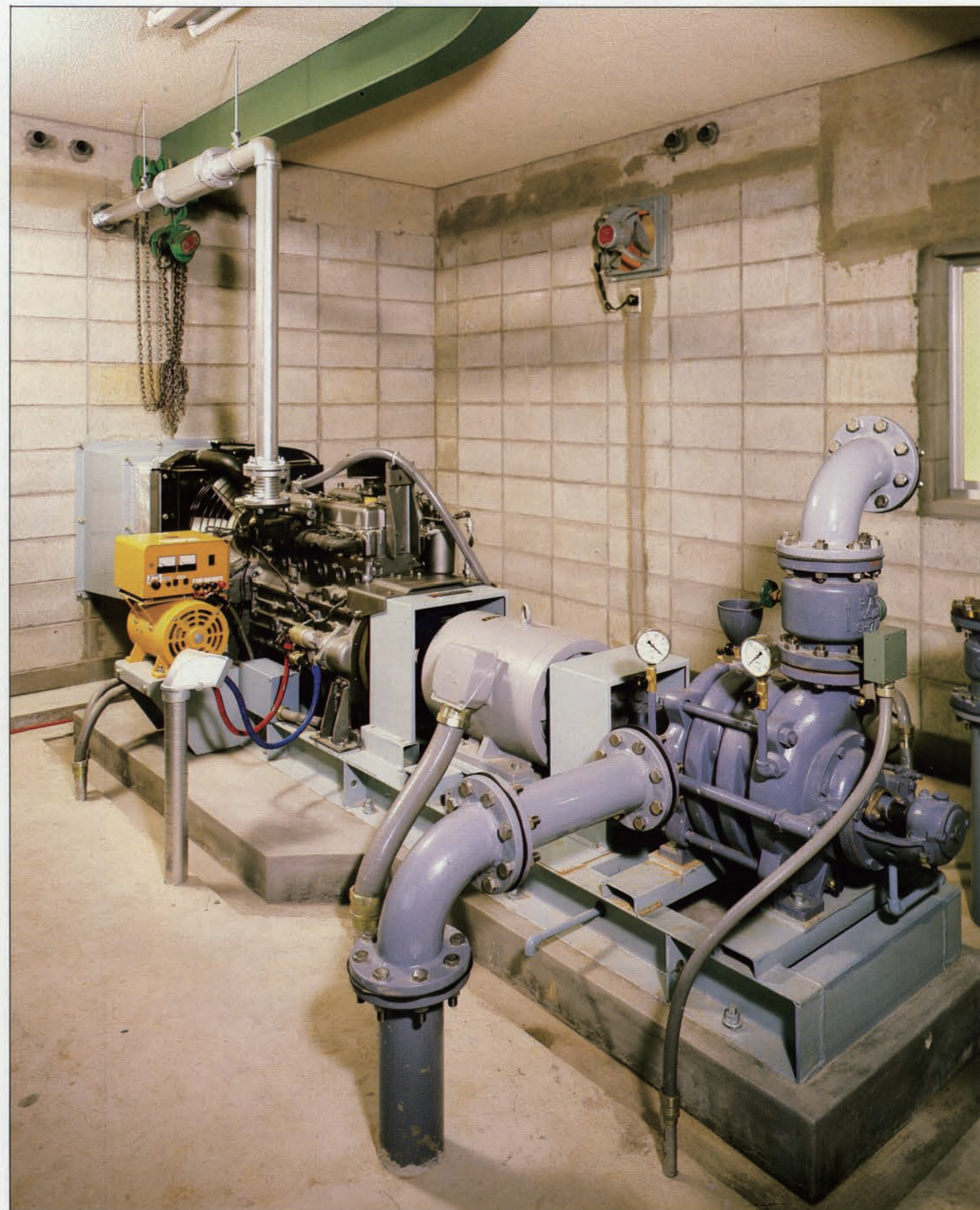


電気配線検査

当社は昭和48年2月創業以来、板金、塗装工場、電気組み立て工場を完成し、制御盤、配電盤メーカーとしての一貫体制を確立し、陣容の充実を図り、優秀な技術を生かして各種配電盤、制御盤の製造から高度な総合技術力の要求される計装システムの設計施工へと、日夜努力をかため、需要家各位の厚き御信頼を得てまいりました。

小松電機の誇りは技術開発を通じて独自の道をきり開いてきたこと。特にプラント関係や、県内で55パーセント以上のシェアと多くの経験を持つ水道計装の分野では、お客様のニーズに合わせたプランをおすすめし、高い技術力と柔軟な企業姿勢は当社発展の大きな要因となっています。

日進月歩を続けるエレクトロニクスは、強電、弱電のギャップを自ら縮め、ブレーカーひとつとっても従来の物とは形状を異にしたSSRが主流になりつつあります。また、コンピューターを駆使した様々なインターフェイス機器も次々に商品化されています。それらの製品をユーザーの思考に合わせてインプリメントしなければなりません。トータルシステム=インプリメント技術でより高い付加価値を創造する、これが私たちの使命であると考えます。



設計施工のポンプシステム

小松電機は全ての製品をお客様の多様なニーズに合わせ、オーダーメイドで完璧に仕上げます。



CADシステム

昭和56年板金展開プログラムを自社開発、以来当社のコンピューターは従業員4人に1台の保有台数に至り、箱体・電気図面の設計、積算、板取り、財務、在庫管理、販売管理、NCテープ作成、ソフトウェア開発、などの業務に利用されております。ソフトウェアは主に自社開発によるものを使用し、ディスカッションの中で試行錯誤を重ねてシステム構築を続けております。



開発会議

私たちは、創業以来多品種少量化時代の到来を予測し、業界他社に先駆け、CADを始めとするニューメディア機器を導入してまいりました。そして21世紀を目前にした今、小松電機はエレクトロニクスの分野で真価を発揮できる世代へと移行して来つつあります。

従業員ひとりひとは、技術者であることの誇りを持ち、夫々がチームワークの中で持ち前の個性を発揮し、現在の基盤を築き上げました。わたしたちは、このことに誇りを持ち自ら社会に貢献しているのだという実感をしっかりと受け止

めながら生きがいに満ち溢れています。

真に価値あるものを創造する努力は、それが正しいものであるならば必ず社会に認められることを身を持って体験しました。

お客様の多様なニーズを最新の設備で形作り、すべての製品をオーダーメイドで短期間に製品化する、しかも自社ブランドで責任を持ってメンテナンスを行う。

小松電機は強電から弱電にいたるまでの幅広い分野でメーカーとしての知名度を上げるに至りました。

すみきった空気と豊かな自然環境の中で今日も最新の生産設備がノウハウを製品に変えていきます。

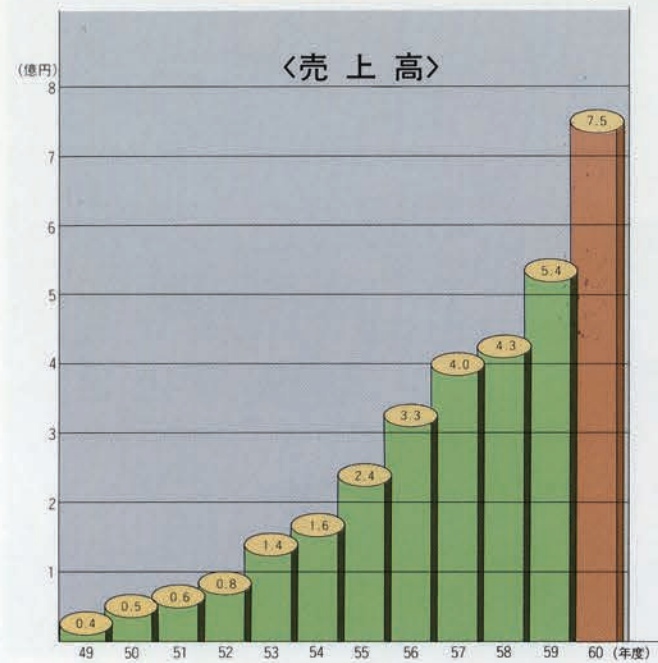


ターレットパンチプレス



・ CADで設計を終えた図面はすべてNC加工用にプログラミングされ、高い精度で穴開け加工、切断切りかき加工などを行ないます。

私たちはメーカー小松電機の製品に自信と誇りをもっています。



主力製品は、各種監視盤、制御盤、配電盤、高圧受電設備、簡易水道ポンプシステムなど多岐にわたり公共、民間を問わず、広く御利用いただいております。



水道遠方監視システム  
System2001 (ロギング付)

開発課 Adoconシステムは、小松電機の研究開発部門として昭和59年10月よりスタートした新事業部です。ハードウェアでは、マイコン応用機器、防災防犯システム、シートシャッター「門番」などの開発、各種制御盤の電子化・小型化、インターフェイス機器の選択などを行っております。ソフトウェアではパソコンによるFA・OAプログラム、及び多品種少量化のためのシステムの開発を行っております。

また、開発課では自分自身で仕事のテーマを決定し、完全な自己管理下で仕事を進めていく体制をとっており、勤務体系もタイムコア制を採用しております。のびのびと、自由に、納得の行くまで試行錯誤を繰り返しながら新商品が開発されています。積極的に勉強し、意欲のあるものをバックアップしてくれる小松電機の考え方は、開発課 Adoconシステムにも生かされています。



▲営業課事務所



▲QCスクーリング



▲部品選択入力方式積算システム



▲設計室



▲各種インターフェイス機器



▲電気電子部品組立配線



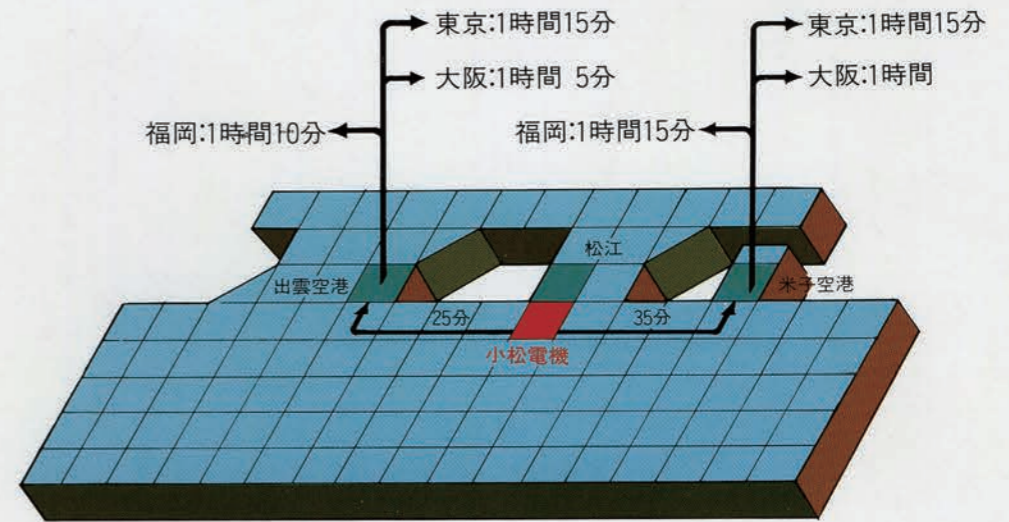
▲塗装ブース前処理



▲出荷

オフタイムの充実のために。

自主的な活動の中から  
より豊かな人間性と個性を  
育む、鍛練の場。



社 是

社業を通じて社会に喜びの輪をひろげよう。



**小松電機産業株式会社**

〒690-21 島根県八束郡八雲村東岩坂180番地  
TEL(0852)54-1166代 FAX(0852)54-1769

